

講演会・パネルディスカッション

# 「霧島と神をめぐる人々」

令和5年 2月11日 土  
14:00 ~ 16:00

国分シビックセンター2階 多目的ホール  
(霧島市国分中央三丁目45番1号)

- ・小水流 一樹 (霧島市教育委員会)  
「霧島の神話伝承地と学者たち」
- ・亀井 森 (鹿児島大学 教育学部 准教授)  
「神話をとりまく学者の世界」
- ・日隈 正守 (鹿児島大学 教育学部 教授)  
「鹿児島神宮の祭神について」

定員：先着100名  
参加料：200円



※席に空きがあれば  
当日参加も可能です！

事前予約は↑

## - 神話の記述を貴重書から探る -

霧島市内には神様のお墓とされる高屋山上陵、霧島神宮、鹿児島神宮など、神話伝承地が多くあります。なぜ、霧島にあるのか、どうして霧島の地に決まったのかたどっていくと、薩摩藩の学者たちの姿が現れます。今回、鹿児島大学附属図書館所蔵の貴重書(玉里文庫)と館所蔵資料の展示を通して、神代三山陵と鹿児島神宮の成立について紹介します。

令和5年

1月24日 火 ~ 2月26日 日

9:00 ~ 17:00 (月曜日は休館)

霧島市立  
隼人歴史民俗資料館

〒899-5116 霧島市隼人町内2496  
入館料  
小・中・高校生 80円 (60)  
一般 150円 (120)

※ ( ) は10名以上の団体料金



# 霧島と

# 神をめぐる人々

令和四年度

霧島市立隼人歴史民俗資料館  
鹿児島大学附属図書館貴重書公開共催

企画展